

# パーパス実現のための重要課題 (マテリアリティ)

当金庫は、2050年に向けた環境・社会の変化を見据えてパーパスを定めるとともに、当金庫としてのリスク・機会や整理しています。中期ビジョンを踏まえた日々の事業活動を通じて、これらの重要課題にかかるリスク・機会への対応と、




	 <b>脱炭素社会の 実現</b>	 <b>自然と共生する 社会の実現</b>
リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>政策や市場等の変化、自然災害に伴う<b>与信コストの増加</b></li> <li>気候変動に配慮しない<b>事業活動への批判</b></li> <li>農林水産業や地域の持続可能性低下による<b>事業基盤への影響</b></li> </ul>	
機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動に関する<b>投融資・ビジネス拡大</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然資本・生物多様性に関する<b>投融資・ビジネス拡大</b></li> </ul>
インパクト	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステークホルダーエンゲージメントを通じた<b>GHG排出量の削減、地球の気温上昇抑制</b>に貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステークホルダーエンゲージメントを通じた<b>ネイチャーポジティブな社会</b>への貢献</li> </ul>
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>クレジットビジネスの実践 <a href="#">▶P.38-40</a></li> <li>サステナブル・ファイナンス（新規実行額2030年度までに10兆円） <a href="#">▶P.47-48,51</a></li> <li>投融資先GHG 2050年ネットゼロに向けた対応 <a href="#">▶P.54-56</a></li> <li>会員と一体となった森林由来CO<sub>2</sub>吸収量増加に向けた取組み（2030年度で900万tCO<sub>2</sub>/年） <a href="#">▶P.56</a></li> <li>農林中金グループ拠点GHG 2030年度ネットゼロに向けた対応 <a href="#">▶P.56</a></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分析、開示、ソリューション提供の充実・高度化*</li> <li>会員や投融資先との連携を通じたサーキュラーエコノミー、循環型農林水産業への移行支援*</li> <li>サステナブル・ファイナンス</li> </ul>

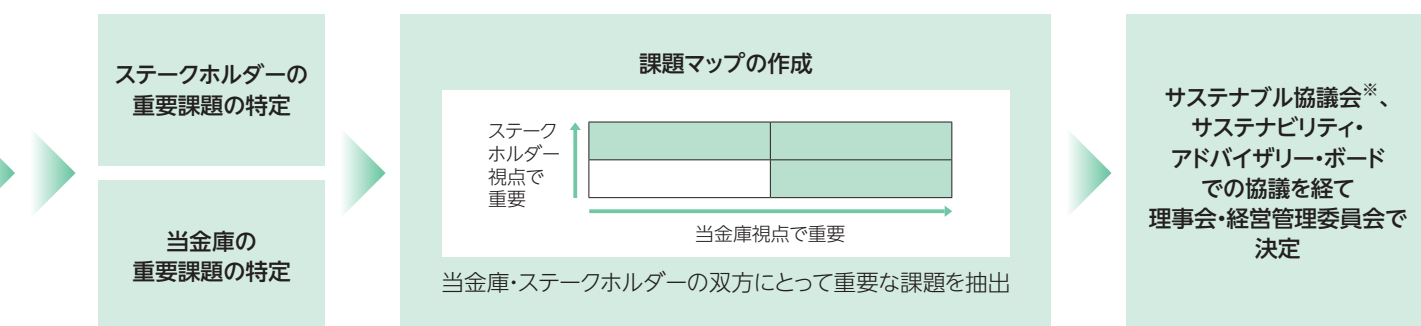
※ 詳細はClimate & Natureレポート2025をご参照ください。 [▶P.53](#)

## 重要課題の特定プロセス



及ぼしうるインパクト、ステークホルダーからの期待を考慮した重要テーマとして「パーパス実現のための重要課題」をポジティブインパクトの創出・ネガティブインパクトの低減に取り組んでまいります。

 <p>農林水産業の “稼ぐ力”の強化</p>	 <p>強靱な食料システムの実現</p>	 <p>国内外での “豊かな”くらしの実現</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>農林水産業の担い手不足、地域経済縮小による<b>事業基盤への影響</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グローバルなサプライチェーンの寸断等に伴う農林水産業の持続可能性低下による<b>事業基盤への影響</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内地域における高齢化・人口減少等に伴う<b>事業基盤への影響</b></li> <li>国内外の事業活動において包摂性、公正性に配慮しないことへの<b>批判</b></li> <li>グローバルな社会不安による<b>事業活動への影響</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>農林水産業・食農関連企業等への出融資やITデジタル等を活用した<b>ビジネス拡大</b></li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ITデジタル等を活用した地域金融サービスの展開</li> <li>不平等や社会インフラなど社会関連課題解決に資する<b>投融資・ビジネスの拡大</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>会員との協働による<b>農林水産業者所得の向上</b>への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>投融資や会員との協働による新たな食農バリューチェーンの構築を通じて、<b>国内生産基盤の強化、食料自給率の向上</b>に貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>地域社会におけるウェルビーイング向上</b></li> <li>事業活動を通じた<b>社会の多様性・包摂性向上</b>や<b>健全な経済成長</b>への貢献</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>農林水産業者向け融資 <a href="#">▶P.12</a></li> <li>農林水産業の担い手が抱える経営課題へのコンサルティング・ソリューション提供 <a href="#">▶P.37-40</a> (本誌資料編P.11～12、27～28もご覧ください)</li> <li>農林水産業者・食農バリューチェーン・イノベーション企業への成長資金供給(出資) <a href="#">▶P.38</a></li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>会員の金融仲介機能発揮に向けた支援 <a href="#">▶P.41-44</a></li> <li>グループ会社と連携した資産運用ビジネス <a href="#">▶P.46-48</a></li> <li>人権方針に基づく対応 <a href="#">▶P.56-57</a></li> <li>ダイバーシティ・エクイティ&amp;インクルージョン向上 <a href="#">▶P.64</a></li> <li>サステナブル・ファイナンス</li> </ul>



※ 2025年度からはサステナブル経営会議